

トレーニングボードサンプルプログラム 注意事項

インストール

ファイルはインストーラも含めて LHA で圧縮されていますので、適当な作業フォルダ内で解凍して、SETUP.EXE を実行してください。

インストールする場所は YellowIDE6 をインストールしたフォルダと同じ場所を指定してください。(例 C:¥YellowIDE6)

H8 版のアセンブラサンプルでは構造化アセンブラを使用していますので構造化アセンブラに対応した YellowIDE6.15 以上が必要です。バージョンアップはホームページより行えます。

(SH 版にはアセンブラサンプルはありません。)

ハードウェア使用上の注意

トレーニングボードはそれぞれ 2 種類の CPU ボードに対応しています。この切り替えはジャンパで行いますので、トレーニングボードの「取り扱い説明書」を読んでジャンパの設定をしてください。

LED と 7 セグメント LED は同じポートを共有しています。従って 7 セグメント LED を点灯させているとき LED が点灯する場合がありますが故障ではありません。LED を光らないようにするジャンパがあります。また SH 版では加えて液晶も同じポートを共有していますので液晶を表示させているとき 7 セグメント LED が点灯する場合がありますがこれも故障ではありません。

上記の理由により LED と 7 セグメント LED は同時に使用できません。SH 版では加えて液晶も同時に使用できません。

プログラム動作環境

サンプルは YellowIDE6 のプロジェクトで提供されます。プロジェクトは既に完成していますのでプロジェクトを開くことによってすぐ動作できる環境になります。

サンプルプログラムは「RAM ヘダウンロード」の形式で動作させてください。これ以外の環境でも動作しますが、プログラムの一部にループ文によってウエイト時間を生成しているところがあります。そのため「ROM 化」などプログラムが高速で動作する環境ではウエイト時間が短くなって一部適切な動作をしない場合があります。この場合はループ回数を増やすなどして調節してください。

フォルダ構造とサンプルの内容

¥YellowIDE6

-----¥Application

-----¥Training

-----¥xxxxxx < CPU 名がきます。

-----¥Lesson1	LED
-----¥Lesson2	LED
-----¥Lesson3	トグルスイッチ
-----¥Lesson4	プッシュスイッチ
-----¥Lesson5	プッシュスイッチ (割り込み版)
-----¥Lesson6	7 セグメント LED
-----¥Lesson7	7 セグメント LED
-----¥Lesson8	タイマ割り込み
-----¥Lesson9	AD 変換
-----¥Lesson10	DA 変換 (H8 版のみ)
-----¥Lesson11	液晶
-----¥Lesson12	液晶
-----¥App1	応用例 ストップウォッチ
-----¥App2	応用例 デジタル電圧計
-----¥LCD-LIB	液晶表示ライブラリ
-----¥ASM	アセンブラサンプル(H8 版のみ)

上記サンプルをアセンブラで書き換えたもの

アセンブラサンプルについて

アセンブラサンプルがあるのは H8 版だけです。SH にはありません。

プログラムの説明は、C サンプルの方が詳しく書いてありますので、C サンプルを読んでからアセンブラサンプルを読んでください。

構造化アセンブラの言語仕様に関しては「¥YellowIDE6¥マニュアル」フォルダにある「YAH8 構造化命令仕様.PDF」がヘルプをご覧ください。

その他

Lesson10 の DA 変換は SH 版にはありません。これは SH が DA 変換器を内蔵していないからです。